

# 図書館だより

2018年1月号  
愛知みずほ大学  
愛知みずほ大学短期大学部  
瀬木学園図書館



新しい年が始まりました！

1年の目標を立て、読書に励む年にしましょう。

## 多読賞

4/1～1/29までに、本を40冊以上  
借りた学生に多読賞を贈ります。  
受賞者は掲示、キャンパスビジョン・  
Office365でお知らせします。

## 試験期間中の分館

☆午前中カウンター不在☆  
(p cの貸出・返却12:30～16:30)  
☆16:30閉館☆  
(本館は18:00まで開館しています)

## 春休みの長期貸出

対象：大学1～3年生、短大1年生  
期間：1/30(火)～春休み中  
返却日：4/13(金)  
※卒業予定の学生は通常通り  
1週間の貸出です。

## 分館展示

今月は「風邪予防」がテーマです。風邪や  
インフルエンザが流行りだしたこの時期に、  
ぜひ読んでほしい  
本ばかりです。  
試験最終日まで  
展示しています。



## ～本の虫から卒業生へ～



大学4年生・短大2年生のみなさんは、もう少しで卒業ですね。学生生活はどうでしたか？  
瀬木学園図書館で過ごした時間も、大切な思い出になっていたら嬉しいです。これからも、  
多くの本と出会う人生であることを願います。

最後に、卒業するみなさんに図書館の本から抜粋した言葉を贈ります。

### 『二十代の失敗は宝物、財産です。』

この時間に何をやったら正解というのは全然ないと思います。でも何もしないのだけはやめてほしいと思う。「あのときはこんなことに夢中になっていたな」というのがあったなら、絶対自分自身の成長につながっていきます。どんな失敗をしてもいい。失敗は絶対に無駄にならない。

～『僕たちが何者でもなかった頃の話しよう』 山中伸弥ほか著～

### 『夢は信じていればきっと叶う。－ただし、信じることは、挑戦すること－』

「信じていれば夢は叶う」はシンデレラの言葉です。でも、大人になるにつれ、何もせずにただ待っているだけでは夢は叶わないと気付いたのです。自分の夢を信じるということは、挑戦すること！

～『101人が選ぶ「とっておきの言葉」』 河出書房新社編～

### 『あなただけの名著を発掘したら人生は勝ちだ。』

教養を身につけるのに不可欠なものは、やはり本なのだと思ふ。本当の良書とは、あなた自身が読むたびに頭が良くなることを実感できる本なのだ。背伸びをせず、本当に自分の実力にあった本を選ぶこと。

～『20代で身につけるべき「本当の教養」を教えよう。』 千田琢哉著～